

蠟梅 Now

米中首脳会談を前にした四月上旬、北朝鮮のミサイル発射実験を契機に、俄かに北朝鮮問題がクローズアップされ、連日のように米国の対応や北朝鮮の動向が報じられている。謎めいて先が読めない北朝鮮の行動に対し、過激なレトリックと派手なブラフを好むトランプ政権の予測不可能性が加わって、地政学的リスクが高まっている日本では、先行きの見えない不安ばかりが募る状況となっている。

軍事的圧力を強めているトランプ政権は、理性の臨界点を突破して観測不能の暴走を惹起させるのか。否。北朝鮮が先制攻撃を逃れられれば、予測不能で失うものが計り知れない報復を受ける脅威が待ち受けている。北朝鮮の先制攻撃はあるのか。否。体制壊滅への道筋に至る、米国を中心とした諸外国による攻撃を自ら招き入れることになる。

国境を接する中・ロが、核・ミサイルの脅威を抑え込むのに、これまでの追い詰めない程度の制裁から強化に走るのか。手の内が読めない巧妙な心理戦が展開されそうだ。

核心に迫り得る米・朝直接対話はあるのか。核・ミサイルの放棄有・無を前提とした対話への道筋をつけるのにも、数多の試練が待ち受ける。

実現可能性が乏しい選択肢の中で、北朝鮮の経済に死活的な役割を果たす金融制裁を、各国が連携して何処まで強化し得るのか、本気度が問われる。

フェニックスの如く、がんばろう 日本！

閑話休題。

当法人のシンボルツリー「蠟梅」二世は、11年11月の実生による誕生から年を越えて6年目に入った。今季も、無事に越年。暖かくなって懸案の植え替えを実行した。

風光り、新緑萌え出ずる季節に入り、草木も芽吹く。ご多分に漏れず、蠟梅も清々しい若葉の装いに身を包む。身体を線のように長く引き伸ばした、ジャコメッティの彫刻にも似た枝ぶりから様変わり、迸るかのようなエネルギーを感じる。

先が見通し難い昨今、こんな嬉しい歌に出会った。

萌え出ずる 若葉の色ぞ 美しき 花咲き実る 末も見えつつ

花が咲き、結実に繋がる先がしっかりと見える…と。明るい未来に向けて。



《発行者》

特定非営利活動法人 未来技術フォーラム神戸

事務局長 大森 信

〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通 2-2-4

TEL&FAX : 050-2014-2293 (IP Phone)

E-mail : info@npo-ftfk.or.jp

URL : <http://www.npo-ftfk.or.jp>